

こたえ おうちのひとへのてがみ

			っ	を	し	れ	え		お
		ま	た	し	よ	て	ん	に	と
		た	で	た	に	あ	に	ち	う
		、	す	の	キ	リ	つ	よ	さ
		あ	。	が	ヤ	が	れ	う	ん
		そ		、	ッ	と	て	び	へ
		ん		た	チ	う	い	に	
		で		の	ボ	。	っ	、	
		ね		し	ー	い	て	こ	
		。		か	ル	っ	く	う	

2

さくぶんをかこう

はじめ(だれへ)	おとうさんへ
なか(うれしかったこと)	こうえんに つれて いって くれた
おわり(つたえたいこと)	ありがとう

1

かく ことを メモしよう

おもったことを つたえよう

おうちのひとへのてがみ

おうちのひとに つたえたい ことを てがみに かこう。

100じ(ますのさいごまで)を めあすに かこう。

かく まえに かんがえよう

だれに かくかな。

して もらって うれしかった ことは なにかな。

つたえたい ことばは なにかな。

おうちの方へ

- てがみのはじめに「～へ」と書けているか。
- して もらってうれしかったこと、おいしいことばが書けているか。
- 作文例は一例です。ますの使い方(段落の1字下げ、行の頭に「。」「、」を書かない など)も見てあげてください。